

製品名: ダイニン LC 2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10230**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	DYNLL2
別名	DYNLL2; DLC2; Dynein light chain 2; cytoplasmic; 8 kDa dynein light chain b; DLC8b; Dynein light chain LC8-type 2
遺伝子 ID	140735.0
SwissProt ID	Q96FJ2
免疫原	抗血清はヒト DYNLL2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

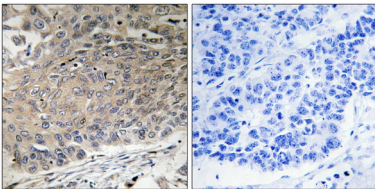
機能: ダイニン関連の細胞内輸送および運動性に関与している可能性がある。細胞骨格構造の空間分布の変化または維持に役割を果

たす可能性がある。類似性: ダイニン軽鎖ファミリーに属する。サブユニット: ホモ二量体。BMF と相互作用する。ミオシンVモーター複合体および微小管ダイニンモーター複合体の構成要素。狂犬病ウイルスリン酸化タンパク質と相互作用する。機能: ダイニン関連の細胞内輸送および運動性に関与している可能性がある。細胞骨格構造の空間分布の変化または維持に役割を果たす可能性がある。類似性: ダイニン軽鎖ファミリーに属する。サブユニット: ホモ二量体。BMF と相互作用する。ミオシンVモーター複合体および微小管ダイニンモーター複合体の構成要素。狂犬病ウイルスリン酸化タンパク質と相互作用する。、

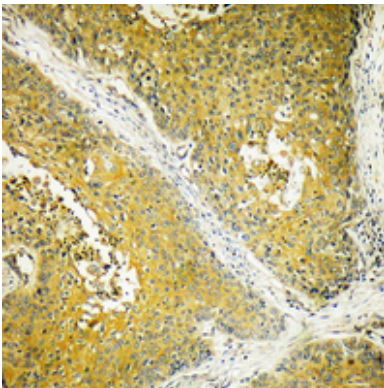
研究分野

-

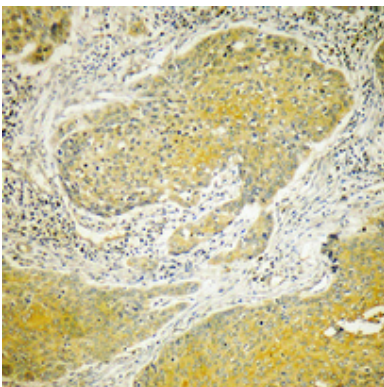
画像データ



DYNLL2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温 Tris-EDTA (pH8.0) を使用した。



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温 Tris-EDTA (pH8.0) を使用した。